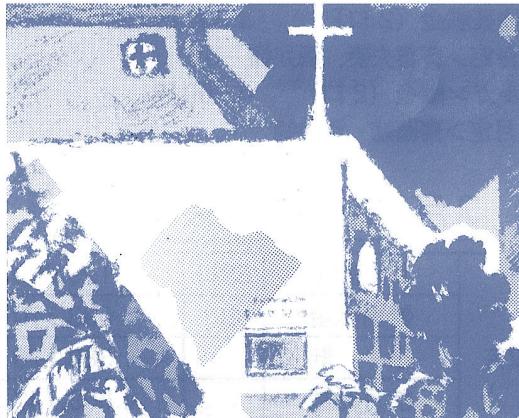


週報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

2025年度年間聖句

「良い土地に蒔かれたものとは、
御言葉を聞いて悟る人」
(マタイによる福音書13章23節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 每日曜日 午前10時半
子どもの教会 毎日曜日 午前9時～10時
祈祷会 各水曜日
○昼の聖書研究祈祷会
(第3・午後2時)
●夕の祈祷会
(第2、第4・午後7時)

牧師 井殿 準
協力牧師 堂本 陽子
協力牧師 井東 炎

〒252-0312 相模原市南区相南2-25-65
TEL. 042-742-1593
FAX. 042-742-1393
ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>
郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計
00290-4-80707

3188 2025年12月14日

礼拝式順序

(待降節第3主日～アドヴェントⅢ礼拝～)

司式者 井殿 準
奏楽者 黒田理佳

| | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 前 奏 | 奏 楽 者 |
| 招 詞 詩編 24:9～10 | 司 式 者 |
| 讃美歌 235 「久しく待ちにし」 | 一 同 |
| 聖 書 | 司 式 者 |
| | イザヤ 40:1～11 (旧P.1123) |
| 使徒信条 (93-4-A) | 一 同 |
| 祈 祷 | 司 式 者 |
| 讃美歌 173 「荒れ地よ、喜べ」 | 一 同 |
| 説教 「何が始まっているのか」 | 司 式 者 |
| 祈 祷 | 〃 |
| 讃美歌 237 「聞け、荒れ野から」 | 一 同 |
| 献 金 | 〃 |
| 主の祈り (93-5-A) | 〃 |
| 頌 栄 29 「天のみ民も」 | 〃 |
| 祝 祷 | 司 式 者 |
| 答 唱 40-6 「アーメン」 | 一 同 |
| ～「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう～ | |
| 報 告 | 司 式 者 |
| 讃美歌 92 「主よ、わたしたちの主よ」 | 一 同 |

- 当教会では讃美歌21と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- 立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- F M電波による補聴器が用意されています。受付に常備しておりますのでご利用ください。
- マスクの着用は個人の判断にお任せいたします。ご心配な方はマスクを着用してください。

先週の説教要旨

「愛を待つ」

(エレミヤ36:1～10)

ユダ王国の王ヨヤキムは、耳障りな言葉ばかりを語るエレミヤの口を封じるために、エレミヤに神殿の出入りを禁じた。そこでエレミヤは、ネリヤの子バルクを呼び寄せ、自分が神から託された言葉の一切を語って巻物に書き記させ、それを神殿に集まつた人々に語り聞かせるように命じた(6節)。

エレミヤから託された巻物を読むバルクの言葉を聞いて、ゲマルヤの子ミカヤは、直ちに王宮の役人たちに巻物の件を報告し、役人たちもバルクより巻物の言葉を聞く。彼らはその言葉の重大性に気づき、その旨を王ヨヤキムに告げるが、王とその側近は、巻物の言葉を聞いても決して悔い改めようとはしなかつた(36:24)。ヨヤキムは巻物を切り裂き、暖炉にくべて燃やしてしまう(36:23)。しかし、神は、エレミヤに再び巻物を書くことを命じる(36:28)。

神は、エレミヤが何度も投獄されようとも、何度も頑なな民に絶望しようとも、彼に預言を語らせる。神の言葉は、人が破り捨てても、火にくべて燃やしても、消えてなくなることなく、人の耳に届けられるべく何度も記されて行く。これは神の忍耐の業にほかない。神は、忍耐強く、我々が悔い改めることを待つていらっしゃるのだ(3節)。

我々はしばしば悔い改めることが苦手である。自分を慰めてくれる言葉、励ましてくれる言葉は喜んで聴くが、そうでない言葉については、耳を閉ざしたり、聞き流してしまい、聴くべき言葉を聴けていないことがある。しかし、それは大きな問題なのだとエレミヤは我々に告げている。

我々の生きる世界は、まことに罪深く、破れに満ちている。神にとっては、御手をふるって世界を一変させることは容易いことに違いない。しかし、神は、我々自身が神の言葉を聞いて悔い改めること、神を愛し、隣人を愛する者となることを忍耐強く持つていらっしゃるのだ、地に平和が満ちるために。

アドヴェントを過ごす我々は、主のご降誕の恵みを胸に刻みつつ、その恵みに応える者として、神の口から出る一つ一つの言葉を大切に聴いて行こう。